

キルギス国
運輸通信省

キルギス国
ビシュケクーオシュ道路改修事業に
関する第二次援助効果促進調査
(SAPS)

ファイナル・レポート
別冊資料集

平成 24 年 10 月
(2012 年)

独立行政法人
国際協力機構 (JICA)

株式会社 片平エンジニアリング・インターナショナル

東中
JR
12-006

目 次

	頁
1. 路面調査	
1-1. 詳細調査個所の現状・・・・・・・・・・・・・・・・	D-1
1-2. その他調査箇所現状・・・・・・・・・・・・・・・・	D-21
1-3. 詳細調査個所の補修計画、数量表・・・・・・・・	D-107
2. 橋梁調査	
2-1. 調査橋梁の現状・・・・・・・・・・・・・・・・	B-1
2-2. 調査橋梁の補修計画、数量表・・・・・・・・	B-152
3. トンネル調査	
3-1. 調査トンネルの現状・・・・・・・・・・・・・・・・	T-1
3-2. 調査トンネルの補修計画、数量表・・・・・・・・	T-68
4. 過積載車両取締り体制	
4-1. 関連法・・・・・・・・・・・・・・・・	K-1
4-2. 最大過積載重量表示図・・・・・・・・	K-3
5. 維持管理機材	
5-1. 保有機材リスト・・・・・・・・	M-1

1. 路面調査

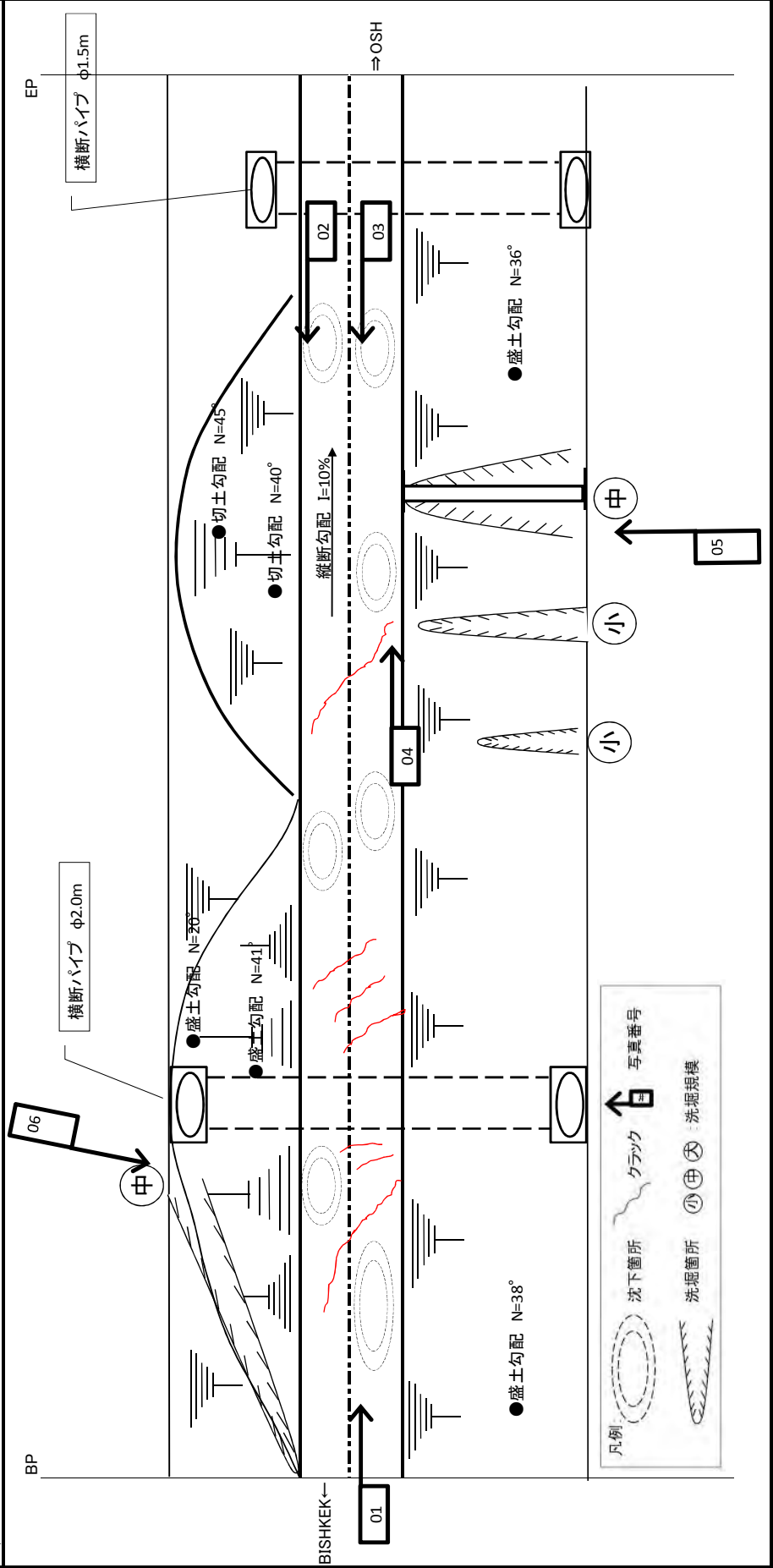
1-1. 詳細調査個所の現状

調査箇所	D03	調査日	2012/4/9
写真番号	D03 -01		
	損傷名 全景 損傷概要 調査区間全体的に沈下が見られ、沈下量も大きい。通行車両は徐行して通行している。	判定 全体として損傷の程度は大きい。緊急性も高く早期の補修が必要。	
	写真番号		
	損傷名 路面沈下、クラック 損傷概要 調査区間全体的に沈下が見られ、沈下量も大きい。通行車両は徐行して通行している。	判定 全体として損傷の程度は大きい。緊急性も高く早期の補修が必要。	
	写真番号		
	損傷名 路面沈下 損傷概要 補修跡もみられるが路面の損傷は改善していない。	判定 全体として損傷の程度は大きい。緊急性も高く早期の補修が必要。	

調査箇所	D03	調査日	2012/4/9
写真番号	D03 -04		
	損傷名 のり面洗掘 損傷概要 コンクリート製防護柵外側のり面。(洗掘されている)	判定 洗掘が路面に影響する状態になりつつある。早急な対策が必要。	
	写真番号	D03 -05	
	損傷名 のり面洗掘 損傷概要 縦溝周辺の洗掘が著しい。	判定 のり面保護のため早急な対策が必要。	
	写真番号	D03 -06	
	損傷名 のり面洗掘 損傷概要 盛土のり尻部の排水溝が洗掘により破損。	判定 のり面保護のため早急な対策が必要。	

調査箇所別平面模式図

No. D3 K.P. 303 + 230 ~ 303 + 380



調査箇所	D04	調査日	2012/4/9
写真番号	D04 -01		
	損傷名 全景 損傷概要 D3から連続して調査区間全体的が沈下している。沈下量も大きく通行車両は徐行して通行している。	判定 全体として損傷の程度は大きい。緊急性も高く早期の補修が必要。	
	写真番号	D04 -02	
	損傷名 路面沈下、クラック 損傷概要 横断方向クラック	判定 全体として損傷の程度は大きい。緊急性も高く早期の補修が必要。	
	写真番号	D04 -03	
	損傷名 洗掘、土砂堆積 損傷概要 縦排水溝周辺が洗掘されるとともに、土砂が堆積し横断管が埋没している。	判定 すぐに路面への影響はないが早急な対策が必要。	

調査箇所	D04	調査日	2012/4/9
写真番号	D04 -04		
	損傷名 切土側排水溝 損傷概要 土砂が堆積している。	判定 定期的な清掃が必要。	
写真番号	D04 -05		
	損傷名 のり面洗掘 損傷概要 2箇所でのり面洗掘が見られる。	判定 早急な対策が必要。	
写真番号	D04 -06		
	損傷名 路面沈下 損傷概要 補修跡も見られるが路面状況は改善していない。沈下量も大きい。	判定 早急な対策が必要。	

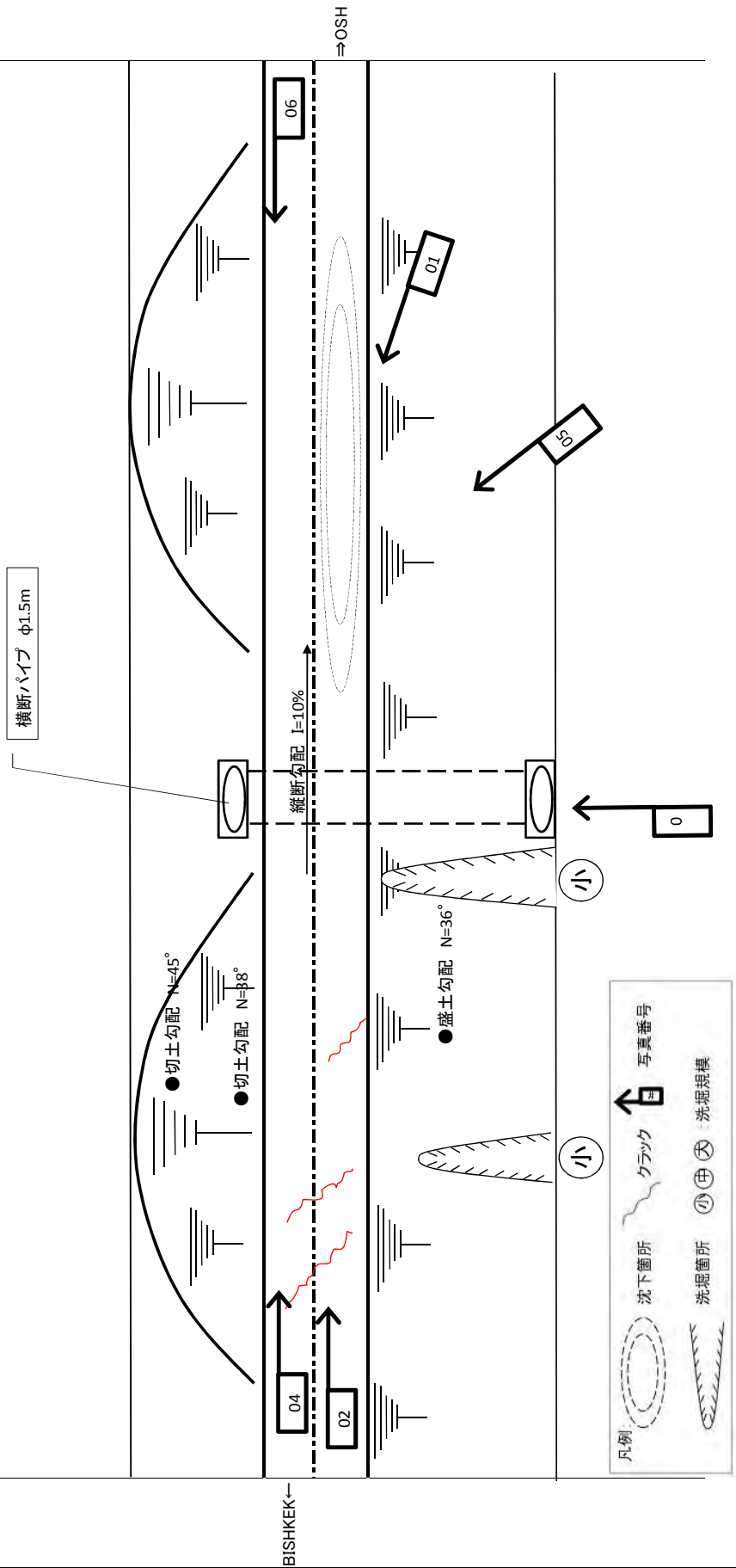
調査箇所別平面模式図

No. D4 K.P. 303+420 ~ 303+505

303+505

BP



EP



凡例

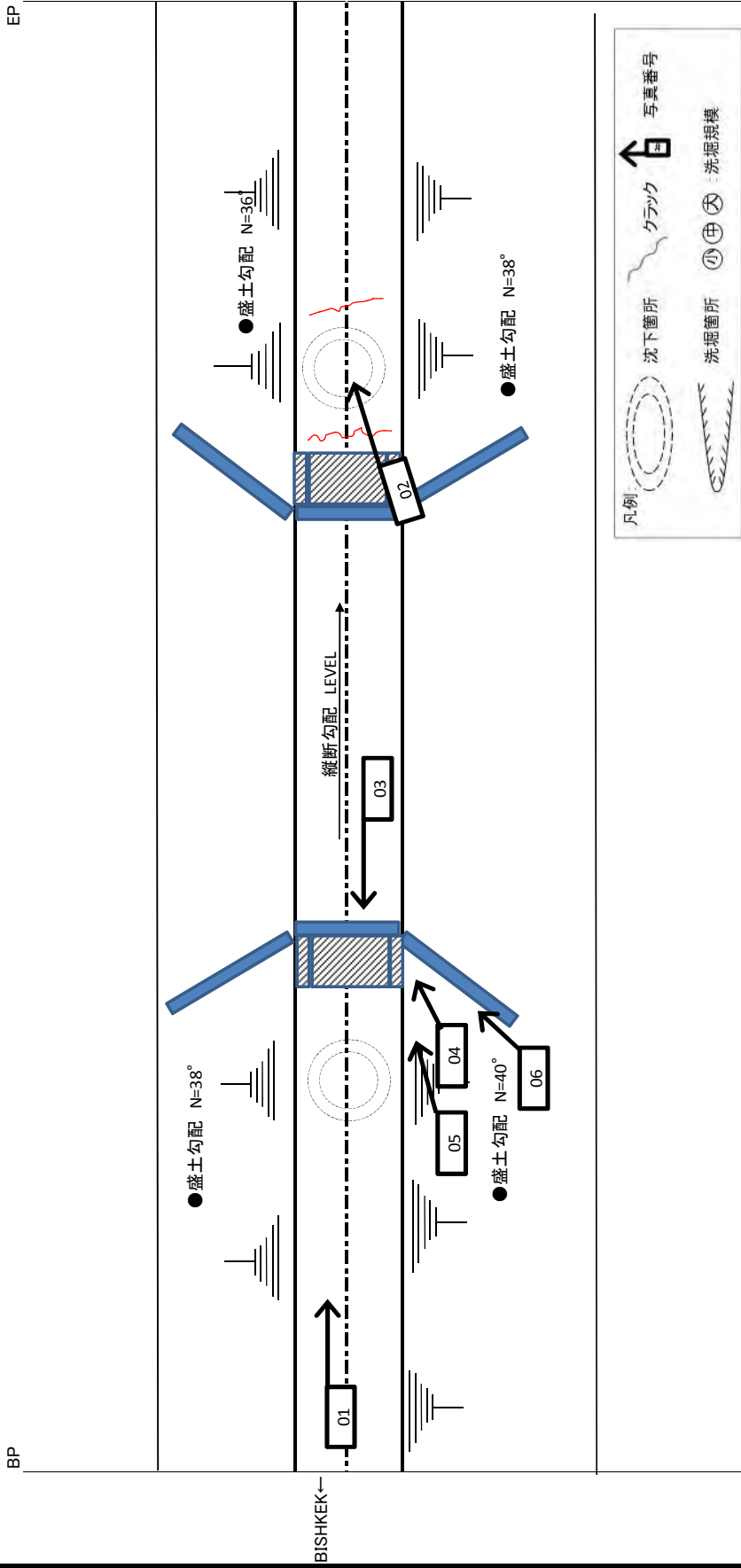
	沈下箇所		写真番号
	クランク		洗掘箇所
	洗掘箇所		洗掘規模

調査箇所	D15	調査日	2012/4/10
写真番号	D15 -01		
	損傷名 全景 損傷概要 橋台背面が沈下。		
	判定 規模も小さく優先度は低い。		
写真番号	D15 -02		
	損傷名 路面沈下、クラック 損傷概要 橋台背面が沈下。		
	判定 規模も小さく優先度は低い。		
写真番号	D15 -03		
	損傷名 損傷概要 橋台背面が沈下。		
	判定 規模も小さく優先度は低い。		

調査箇所	D15	調査日	2012/4/10
写真番号	D15 -04		
		損傷名 損傷概要 橋台側面の空隙。	
		判定 規模も小さく優先度は低い。	
写真番号	D15 -05		
		損傷名 損傷概要 橋台側面の空隙。	
		判定 規模も小さく優先度は低い。	
写真番号	D15 -06		
		損傷名 洗掘 損傷概要 橋台側面の空隙。	
		判定 規模も小さく優先度は低い。	

調査箇所別平面模式図

No. D15 K.P. 313 + 340 ~ 313 + 388



調査箇所	D19	調査日	2012/4/11
写真番号	D19 -01		
	損傷名	全景	
	損傷概要 D18と同様、切土に挟まれた短い盛土区間で盛土全体が沈下している。補修跡も見られるが沈下に対しては改善されていない。	判定 比較的規模も大きく補修の優先度は高い。	
写真番号	D19 -02		
	損傷名	路面沈下、クラック	
	損傷概要 補修跡と見られるが、路面状態は良くない。	判定 比較的規模も大きく補修の優先度は高い。	
写真番号	D19 -03		
	損傷名	クラック	
	損傷概要 道路中央に縦断方向のクラックが発生している。発生位置から補修時の施工目地から発展した可能性もある。	判定 クラック幅も大きいため、シーリングなどによる補修が必要。	

調査箇所 D19 調査日 2012/4/11

写真番号 D19 -04



損傷名 のり面洗掘

損傷概要
路面排水によると見られるのり面洗掘が数箇所で見られる。

判定
比較的規模も大きく補修の優先度は高い。

写真番号 D19 -05



損傷名 わだち掘れ

損傷概要
D18～D20はオシュに向かって上り勾配となっており、わだち掘れが大きい。(5cm程度)

判定
交通安全上補修の優先度は高い。

写真番号 D19 -06



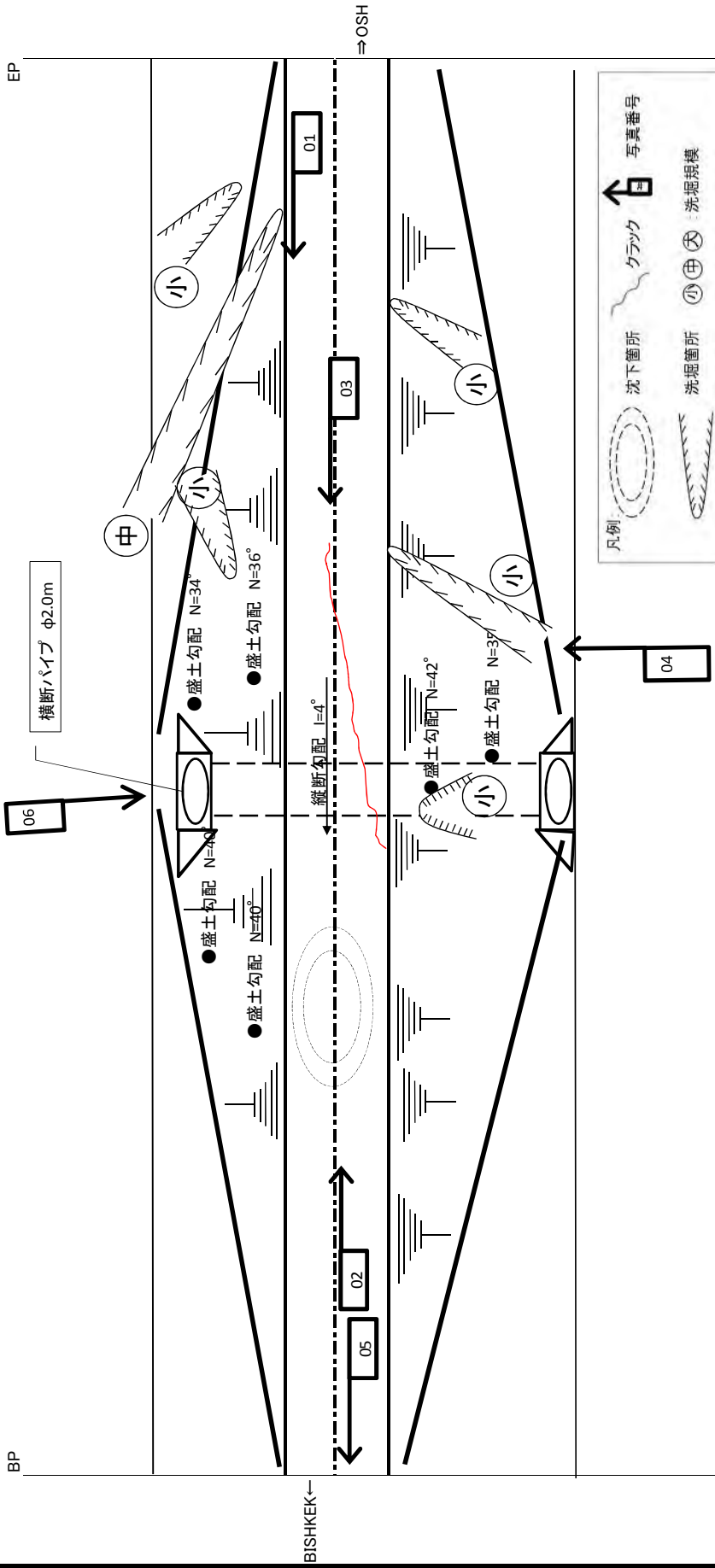
損傷名 洗掘

損傷概要
横断管は土砂の堆積もなく良好な状態にある。

判定
横断管は補修の必要はない。

調査箇所別平面模式図

No. D19 K.P. 331 + 320 ~ 331 + 418

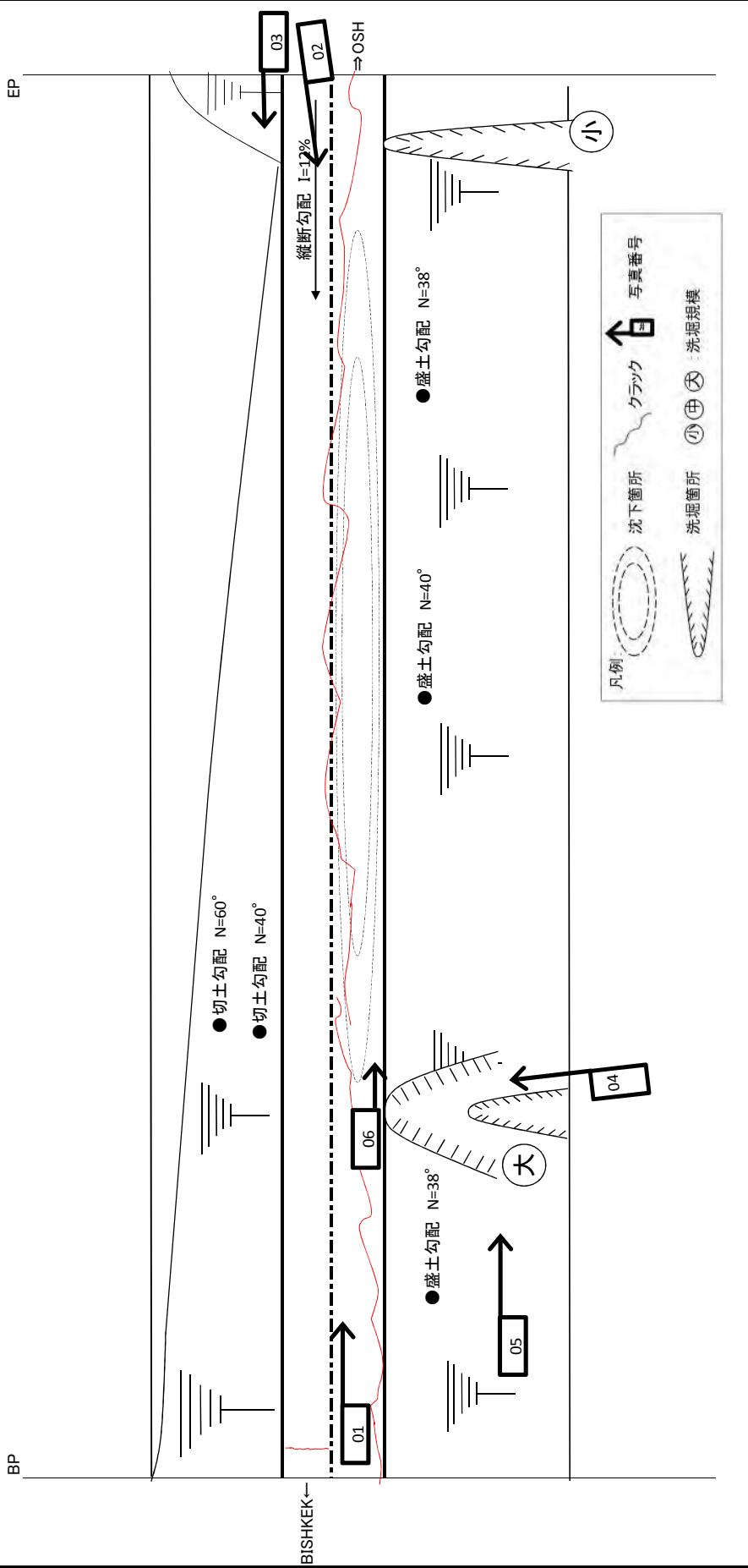


調査箇所	D41	調査日	2012/4/13
写真番号	D41 -01		
	損傷名	全景	
	損傷概要	片切片盛構造で、盛土が沈下しているため切盛境界付近にクラックが発生している。	
		判定	早期に対策が必要。要観察。
写真番号	D41 -02		
	損傷名	クラック	
	損傷概要	道路中央部付近にクラックが見られる。補修跡あり。	
		判定	早期に対策が必要。要観察。
写真番号	D41 -03		
	損傷名	クラック	
	損傷概要	道路中央部付近にクラックが見られる。補修跡あり。	
		判定	早期に対策が必要。要観察。

調査箇所	D41	調査日	2012/4/13
写真番号	D41 -04		
	損傷名	のり面洗掘	
	損傷概要 盛土側のり面に大規模な洗掘が見られ、これが盛土の沈下を促進している可能性もある。		
	判定	早期に対策が必要。要観察。	
写真番号	D41 -05		
	損傷名	のり面洗掘	
	損傷概要 盛土側のり面に大規模な洗掘が見られ、これが盛土の沈下を促進している可能性もある。		
	判定	早期に対策が必要。要観察。	
写真番号	D41 -06		
	損傷名	排水工の破損	
	損傷概要 のり面洗掘上部の排水工が破損しており排水が盛土内部に侵入して洗掘を促進した可能性が高い。		
	判定	早期に対策が必要。要観察。	

調査箇所別平面模式図

No. D41 K.P. 359 + 712 ~ 359 + 773



調査箇所	D45	調査日	2012/4/14						
写真番号	D45 -01								
	<table border="1"> <tr> <td>損傷名</td> <td>全景</td> </tr> <tr> <td>損傷概要</td> <td>切土と盛土の境界をすべり面とする地すべりが発生しており、舗装路面に段差が生じている。</td> </tr> <tr> <td>判定</td> <td>通行車両が徐行する必要があるため緊急の補修と緊急に根本的な対策が必要。</td> </tr> </table>	損傷名	全景	損傷概要	切土と盛土の境界をすべり面とする地すべりが発生しており、舗装路面に段差が生じている。	判定	通行車両が徐行する必要があるため緊急の補修と緊急に根本的な対策が必要。		
	損傷名	全景							
損傷概要	切土と盛土の境界をすべり面とする地すべりが発生しており、舗装路面に段差が生じている。								
判定	通行車両が徐行する必要があるため緊急の補修と緊急に根本的な対策が必要。								
写真番号	D45 -02								
	<table border="1"> <tr> <td>損傷名</td> <td>沈下盛土のり面</td> </tr> <tr> <td>損傷概要</td> <td>盛土が沈下している。</td> </tr> <tr> <td>判定</td> <td>緊急に対策が必要。</td> </tr> </table>	損傷名	沈下盛土のり面	損傷概要	盛土が沈下している。	判定	緊急に対策が必要。		
	損傷名	沈下盛土のり面							
損傷概要	盛土が沈下している。								
判定	緊急に対策が必要。								
写真番号	D45 -03								
	<table border="1"> <tr> <td>損傷名</td> <td>路面クラックと段差</td> </tr> <tr> <td>損傷概要</td> <td>切土と盛土の境界に発生しているクラックと段差。</td> </tr> <tr> <td>判定</td> <td>緊急補修が必要。</td> </tr> </table>	損傷名	路面クラックと段差	損傷概要	切土と盛土の境界に発生しているクラックと段差。	判定	緊急補修が必要。		
	損傷名	路面クラックと段差							
損傷概要	切土と盛土の境界に発生しているクラックと段差。								
判定	緊急補修が必要。								

調査箇所 D45 調査日 2012/4/14

写真番号 D45 -04



損傷名 緊急補修された段差

損傷概要
調査期間中に緊急補修された。

判定
緊急補修として適切。

写真番号 D45 -05



損傷名 段差(側面)

損傷概要
コンクリート防護柵の下に沈下による空隙が生じている。

判定
緊急に対策が必要。

写真番号 D45 -06



損傷名 路面沈下状況

損傷概要
盛土全体もやや沈下している。

判定
早期の対策が必要。

調査箇所 D45 調査日 2012/4/14

写真番号 D45 -07



損傷名 盛土下部の水路状況

損傷概要
水路の洗掘が進行し盛土が崩壊する恐れがある。その場合、道路も大規模に崩落し通行できなくなる可能性が高い。

判定
早期の対策が必要。

写真番号 D45 -08



損傷名 盛土下部の水路状況

損傷概要 水路カルバート出口
水路カルバートの出口から洗掘が進行している。

判定
早期の対策が必要。

写真番号 D45 -09



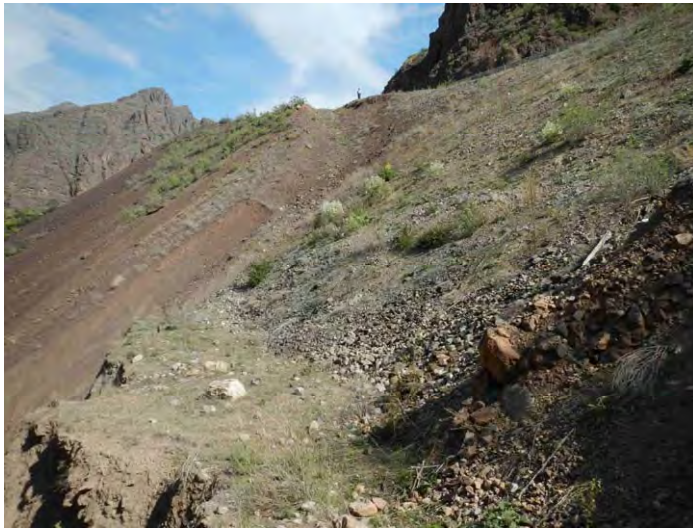
損傷名 水路の洗掘

損傷概要
5m程度の深さまで洗掘が進んでおり、いつ崩壊してもおかしくない状況。

判定
早期の対策が必要。

調査箇所 D45 調査日 2012/4/14

写真番号 D45 - 10



損傷名 道路盛土のり面

損傷概要
道路のり面勾配も急勾配でありこのままでは安定しない。

判定
早期の対策が必要。

写真番号 D45 - 11



損傷名 盛土と水路

損傷概要
5m程度の深さまで洗掘が進んでおり、いつ崩壊してもおかしくない状況。

判定
早期の対策が必要。

写真番号 D45 - 12



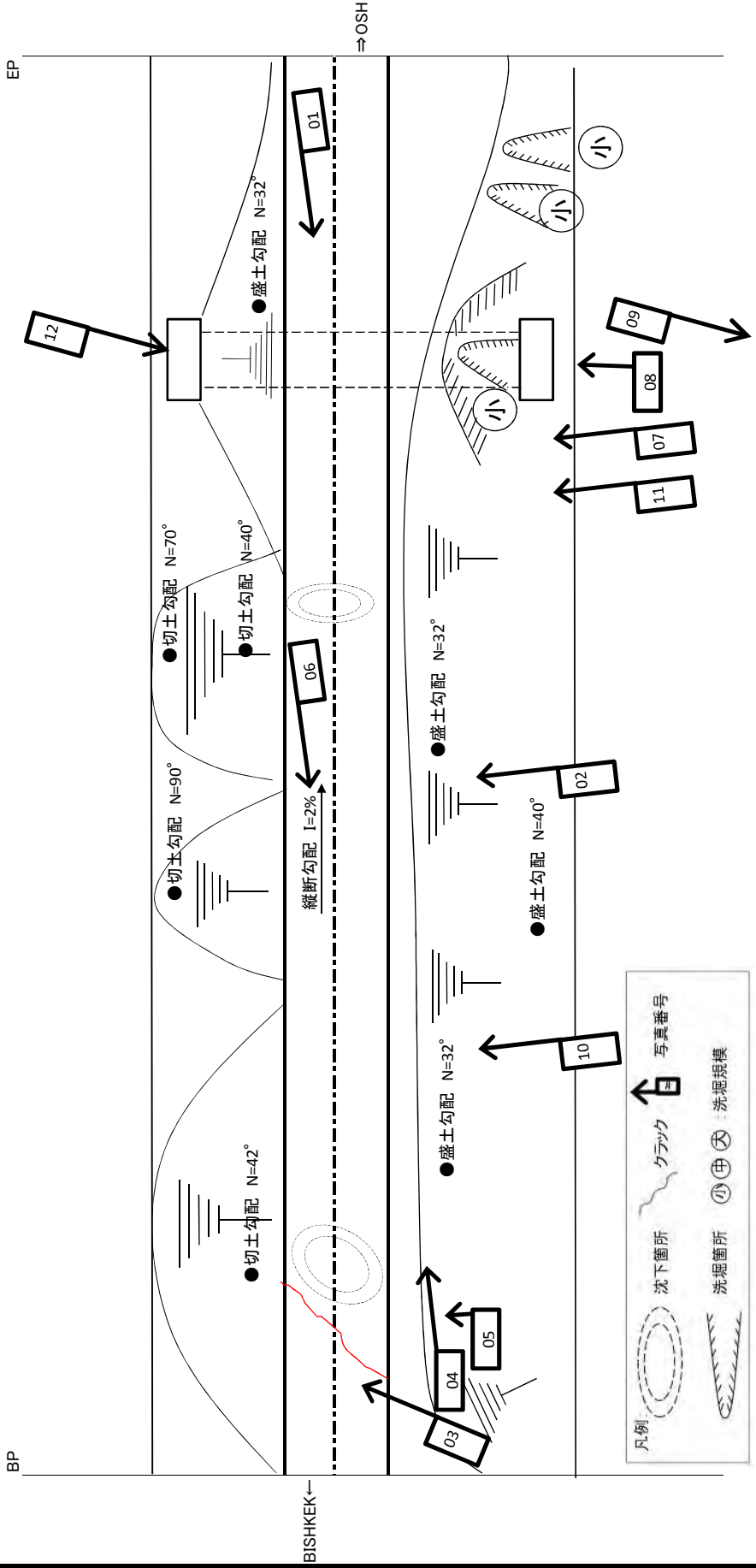
損傷名 カルバート上流側

損傷概要
カルバート上流側は半分以上土砂が堆積している。このまま放置するとカルバートによる排水ができなくなり、盛土全体が水路により破壊される恐れがある。

判定
早期の対策が必要。

調査箇所別平面模式図

No. D45 K.P. 404 + 535 ~ 404 + 683

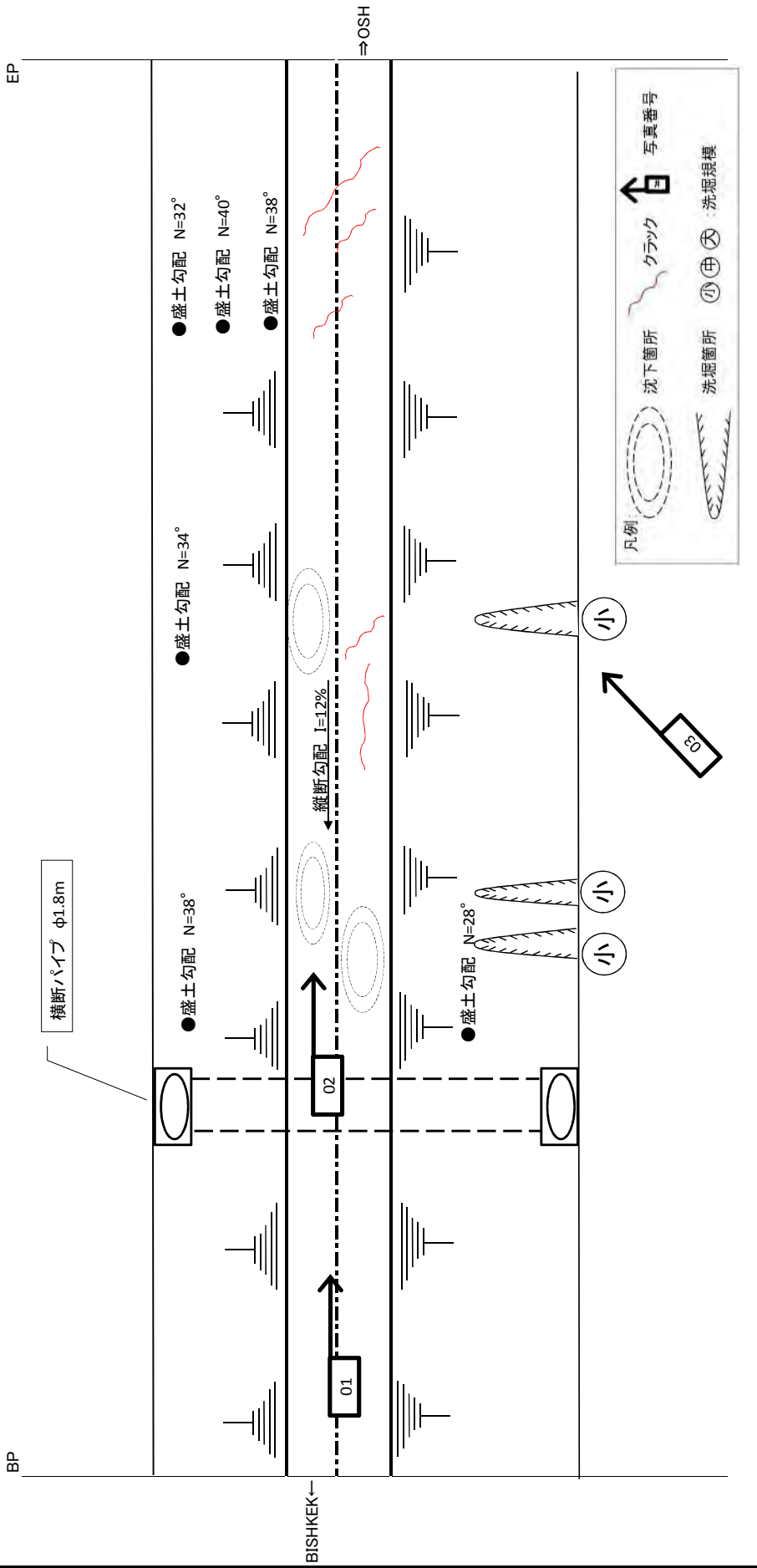


1-2. その他箇所の現状

調査箇所	D01	調査日	2012/4/10
写真番号	D01 -01		
		損傷名	全景
		損傷概要 数箇所に沈下、クラックが見られる。	
		判定	沈下量は比較的小さく補修優先度は低い。
写真番号	D01 -02		
		損傷名	路面沈下、クラック
		損傷概要 路面沈下が3箇所で確認される。クラックは縦断方向に1箇所、横断方向に4箇所確認される。	
		判定	交通への影響は小さく補修優先度は低い。
写真番号	D01 -03		
		損傷名	洗掘
		損傷概要 オシュ方向盛土のり面に3箇所洗掘が見られる。	
		判定	規模は小さく、路面には至っていない。

調査箇所別平面模式図

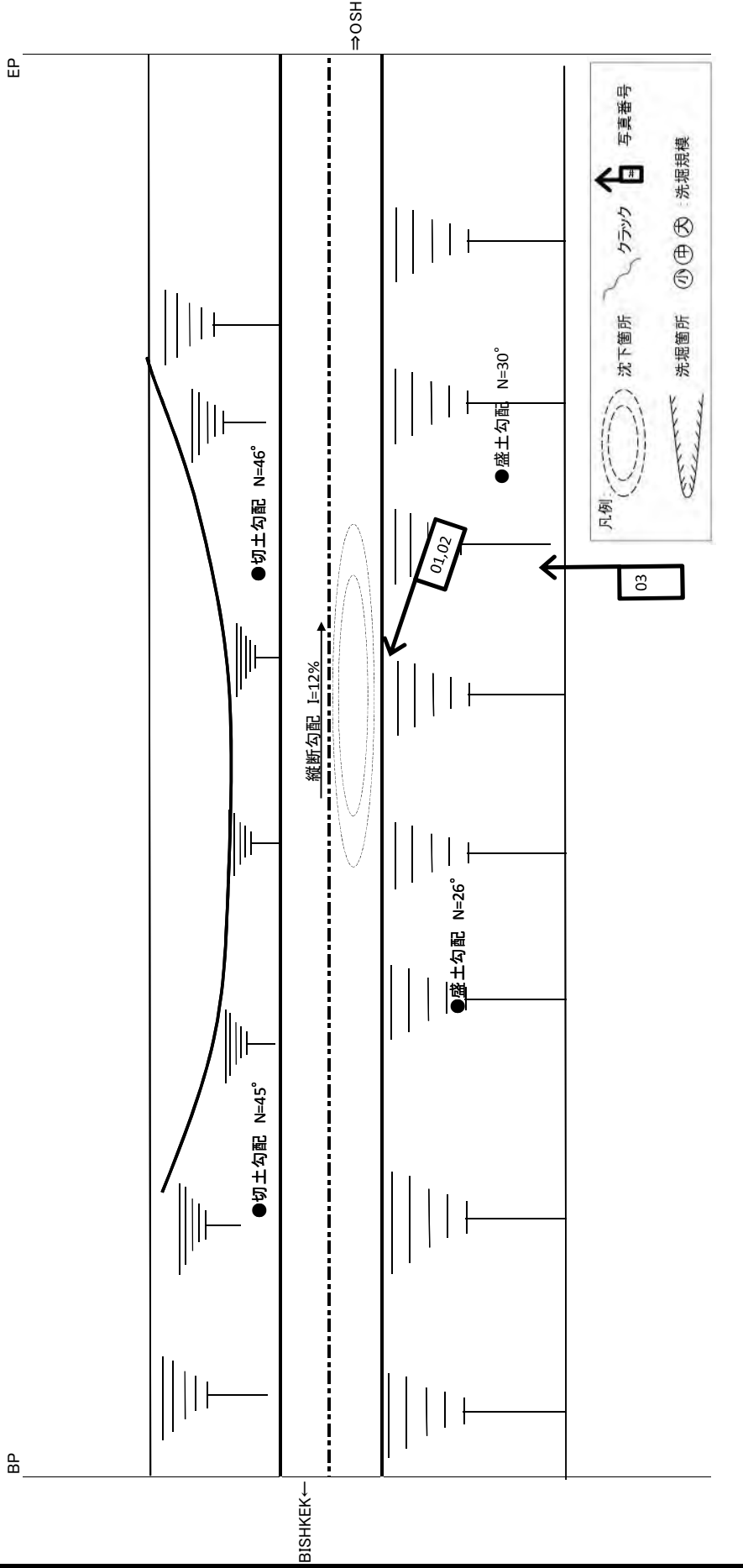
No. D1 KP 302 + 120 ~ 302 + 145



調査箇所	D02	調査日	2012/4/9
写真番号	D02 - 01		
	損傷名	全景	
	損傷概要	オシュ方向に路肩部に沈下、クラックが見られる。	
	判定	沈下量は比較的小さく補修優先度は低い。	
写真番号	D02 - 02		
	損傷名	路面沈下、クラック	
	損傷概要	路面沈下がオシュ方向路肩部に1箇所確認される。クラックは縦断方向に1箇所確認される。	
	判定	沈下量は比較的小さく補修優先度は低い。	
写真番号	D02 - 03		
	損傷名	洗掘	
	損傷概要	OSH方向盛土のり面に洗掘が見られる。路肩からのり肩まで十分な離隔があるため道路への影響は少ない。	
	判定	規模は小さく、路面には至っていない。	

調査箇所別平面模式図

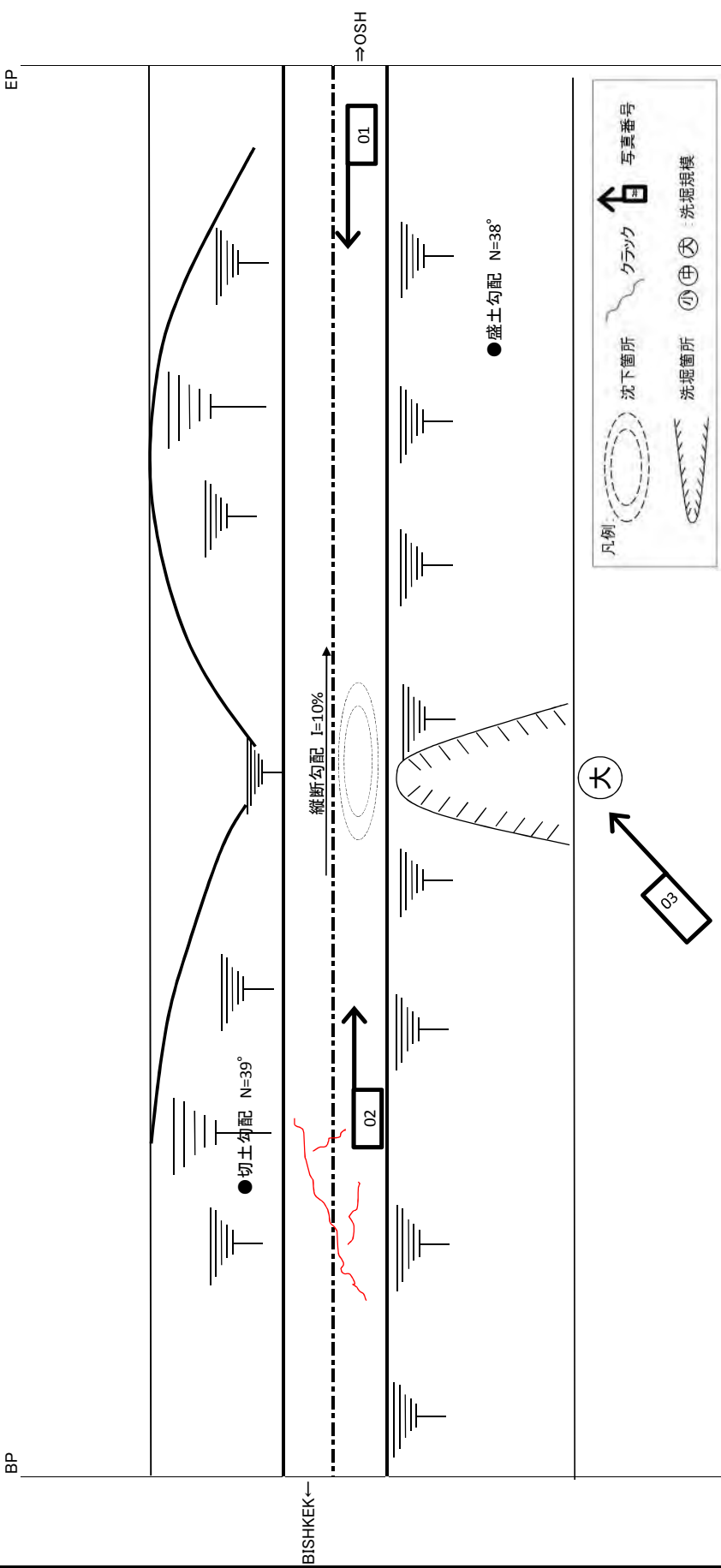
No. D2 K.P. 302 + 938 ~ 302 + 977



調査箇所	D05	調査日	2012/4/9
写真番号	D05 -01		
	損傷名 全景 損傷概要 オシュ方向に路面沈下有。沈下量は大きくない。		
	判定 沈下量は比較的小さく補修優先度は低い。		
写真番号	D05 -02		
	損傷名 路面沈下 損傷概要 オシュ方向に路面沈下有。沈下量は大きくない。		
	判定 沈下量は比較的小さく補修優先度は低い。		
写真番号	D05 -03		
	損傷名 のり面洗掘 損傷概要 大規模なのり面洗掘が進んでいる。		
	判定 規模は小さく路面には至っていない。		

調査箇所別平面模式図

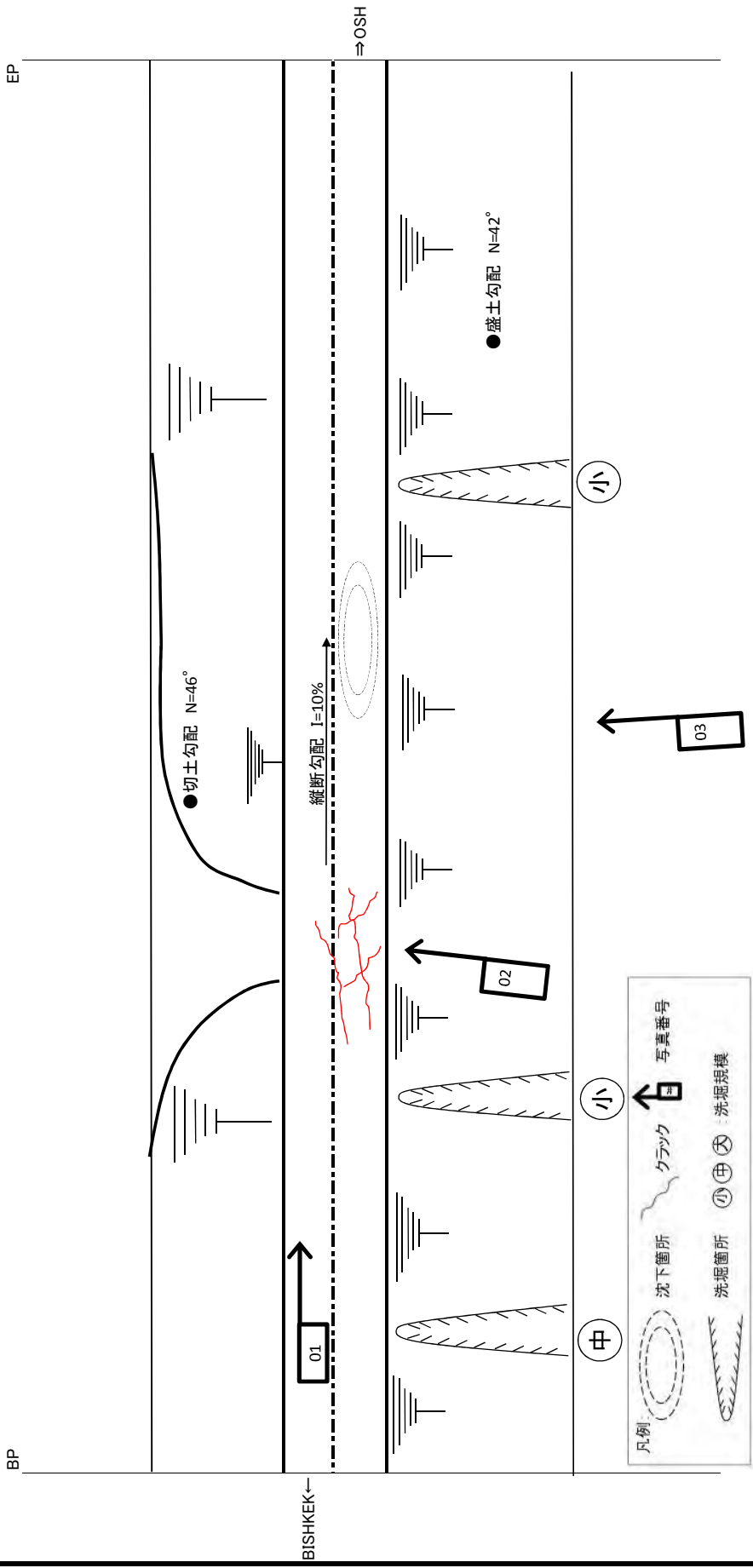
No. D5 K.P. 303+537 ~ 303+589



調査箇所	D06	調査日	2012/4/9
写真番号	D06 -01		
	損傷名 全景 損傷概要 小規模な路面沈下とクラックが見られる。	判定 沈下量は比較的小さく補修優先度は低い。	
	写真番号		
	損傷名 クラック 損傷概要 部分的にクラックが発生しているが、大きく広がってはいない。	判定 交通への影響は小さく補修優先度は低い。	
	写真番号		
	損傷名 のり面洗掘 損傷概要 数箇所でのり面洗掘が発生している。	判定 規模は小さく、路面には至っていない。	

調査箇所別平面模式図

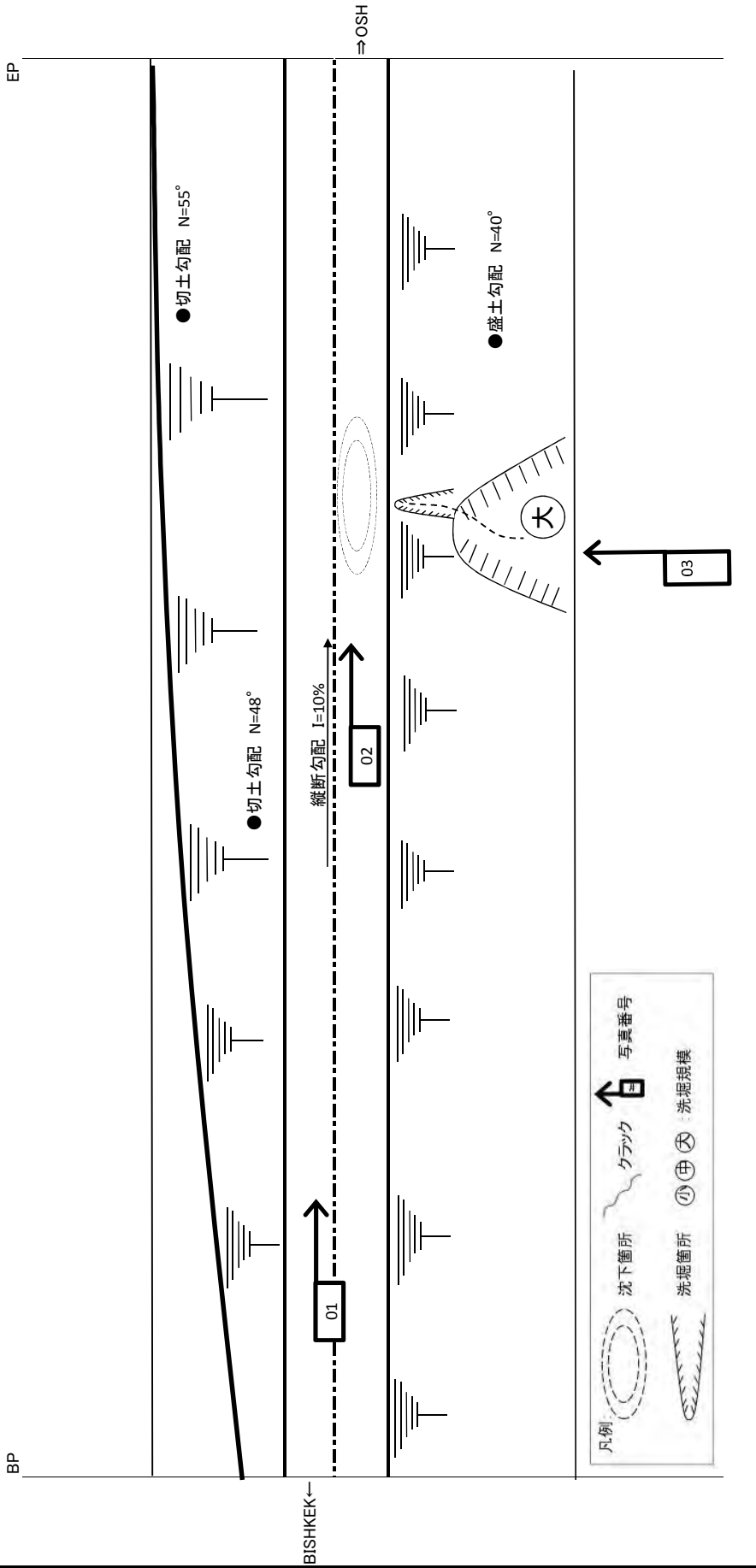
No. D6 K.P. 303 + 600 ~ 303 + 639




調査箇所	D07	調査日	2012/4/9
写真番号	D07 -01		
	損傷名 全景 損傷概要 部分的に路面沈下が発生。補修跡も見られるが路面状況は改善していない。		
	判定 沈下量は比較的小さく補修優先度は低い。		
写真番号	D07 -02		
	損傷名 路面沈下、クラック 損傷概要 部分的に路面沈下が発生。補修跡も見られるが路面状況は改善していない。		
	判定 交通への影響は小さく補修優先度は低い。		
写真番号	D07 -03		
	損傷名 のり面洗掘 損傷概要 大規模なのり面洗掘がみられる。路面沈下の要因とも考えられ対策が必要。		
	判定 規模は小さく、路面には至っていない。		

調査箇所別平面模式図

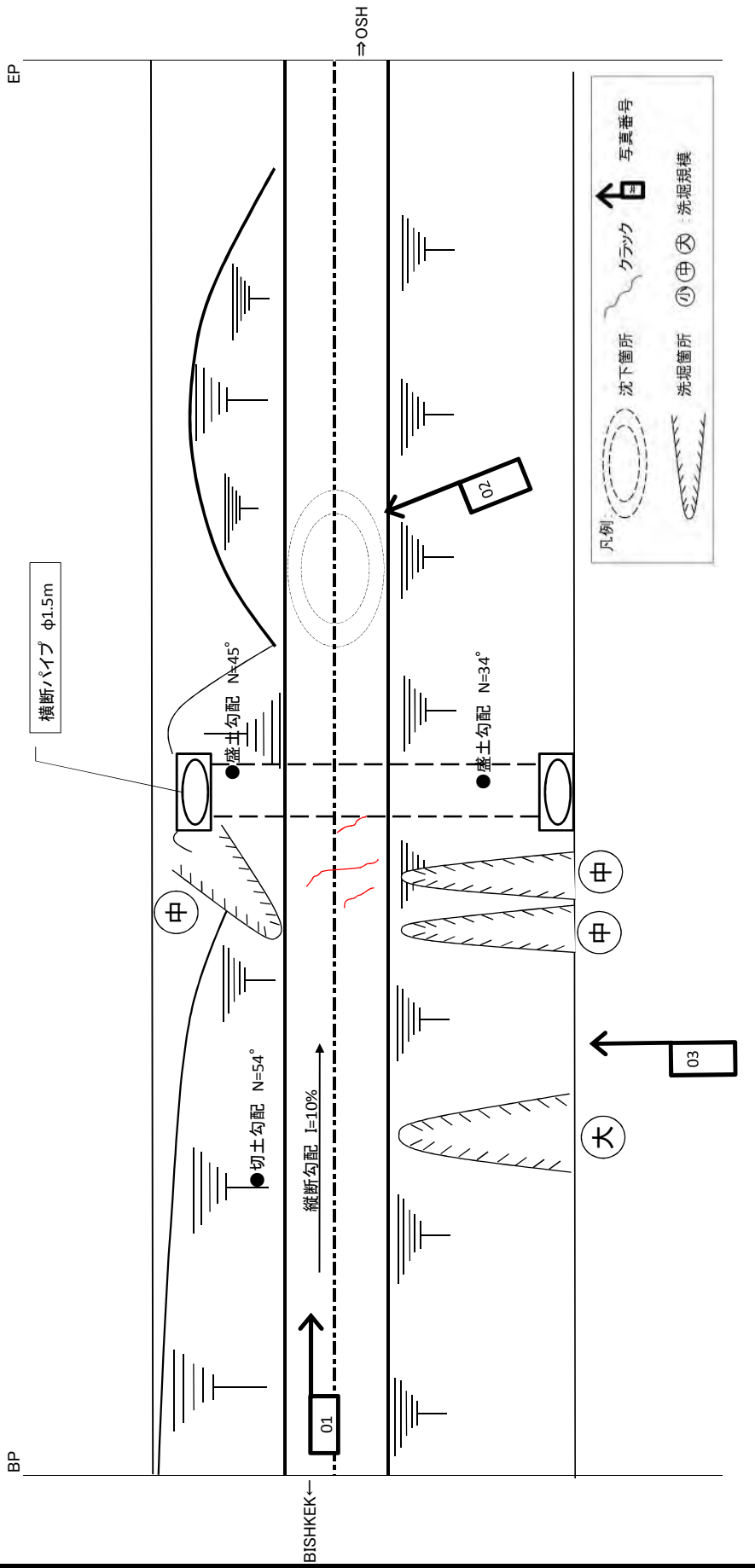
No. D7 K.P. 303 + 653 ~ 303 + 668



調査箇所	D08	調査日	2012/4/9
写真番号	D08 -01		
	損傷名 全景 損傷概要 ほぼ全面に渡って沈下が見られ沈下量も大きい。	判定 比較的規模も大きく補修の優先度は高い。	
	写真番号	D08 -02	
	損傷名 路面沈下、クラック 損傷概要 ほぼ全面に渡って沈下が見られる。	判定 比較的規模も大きく補修の優先度は高い。	
	写真番号	D08 -03	
	損傷名 損傷概要 大規模な洗掘が発生しているほか、そのほかにも数箇所で洗掘が発生している。	判定 比較的規模も大きく補修の優先度は高い。	

調査箇所別平面模式図

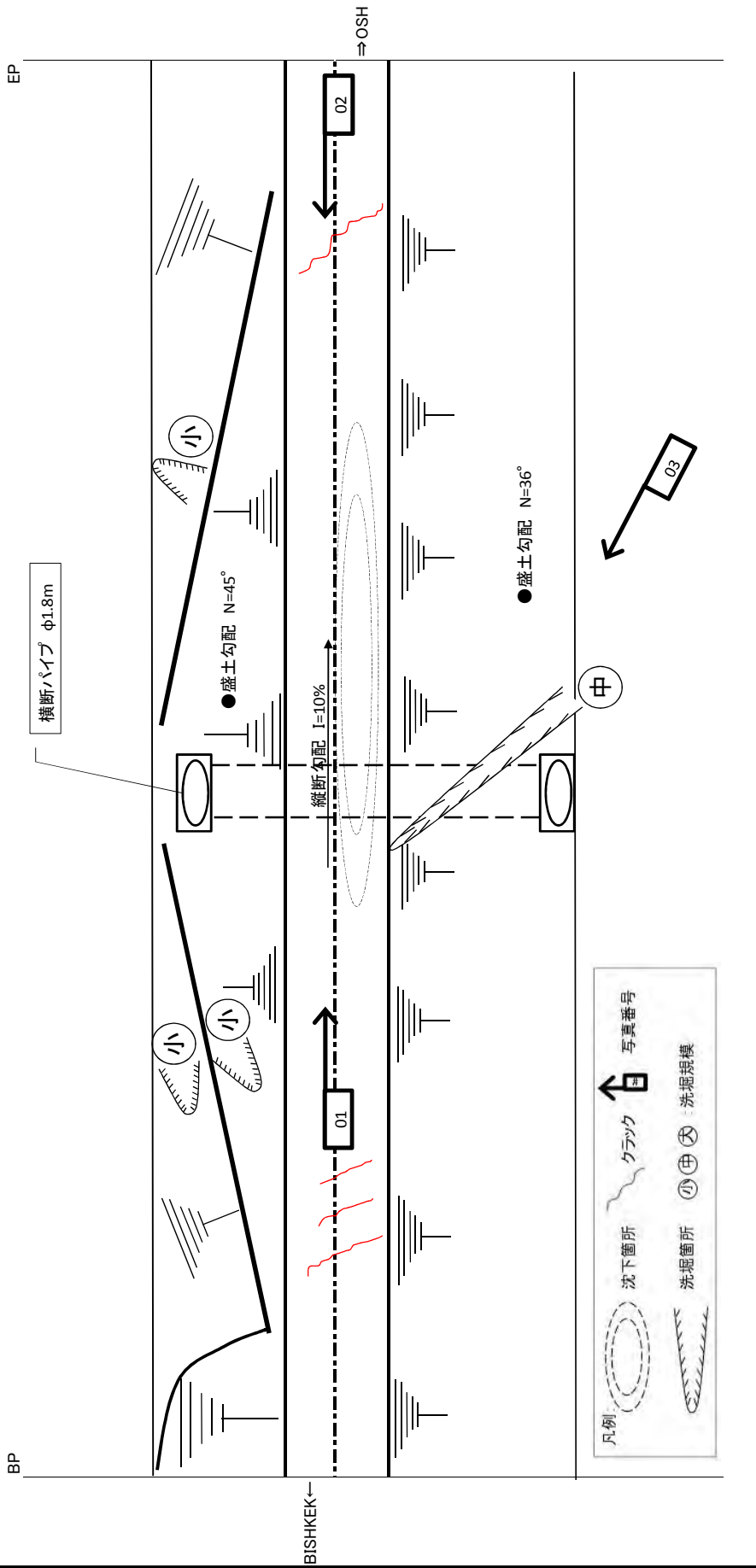
No. D8 K.P. 303 + 836 ~ 303 + 908



調査箇所	D09	調査日	2012/4/9
写真番号	D09 -01		
	損傷名 全景 損傷概要 D8から連続して沈下している。特にオシュ方向に大きな沈下が見られる。	判定 比較的規模も大きく補修の優先度は高い。	
	写真番号 D09 -02		
	損傷名 路面沈下、クラック 損傷概要 D8から連続して沈下している。特にオシュ方向に大きな沈下が見られる。	判定 比較的規模も大きく補修の優先度は高い。	
	写真番号 D09 -03		
	損傷名 のり面洗掘 損傷概要 沈下箇所の盛土のり面が大きく洗掘している。	判定 比較的規模も大きく補修の優先度は高い。	

調査箇所別平面模式図

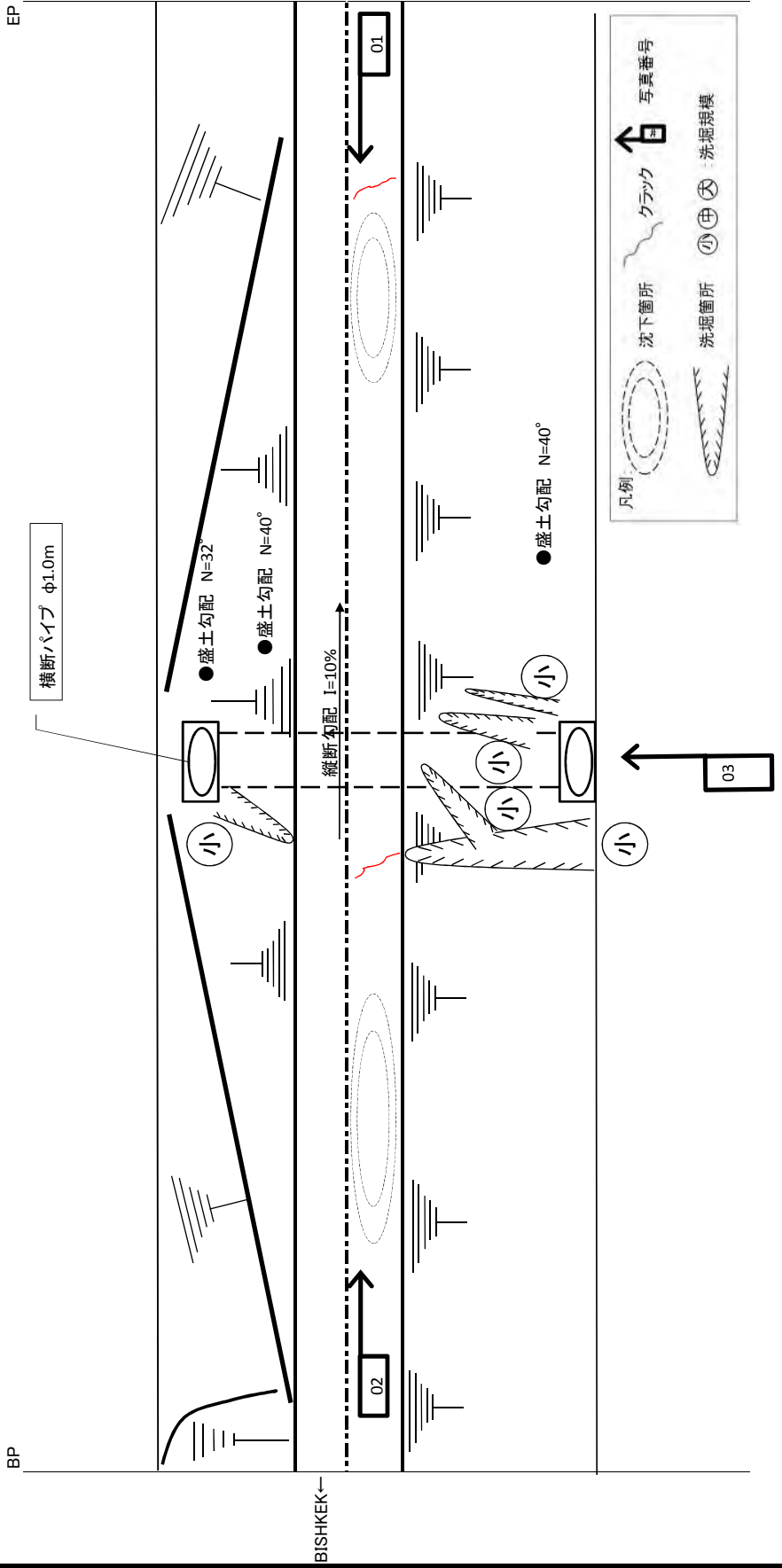
No. D9 K.P. 303 + 943 ~ 303 + 995



調査箇所	D10	調査日	2012/4/10
写真番号	D10 -01		
	損傷名 全景 損傷概要 オシュ方向の路面に沈下が見られる。	判定 規模も小さく優先度は低い。	
	写真番号		
	損傷名 路面沈下、クラック 損傷概要 オシュ方向の路面に沈下が見られる。	判定 規模も小さく優先度は低い。	
	写真番号		
	損傷名 のり面洗掘 損傷概要 横断パイプ上部のり面に洗掘が数箇所見られる。	判定 規模も小さく優先度は低い。	

調査箇所別平面模式図

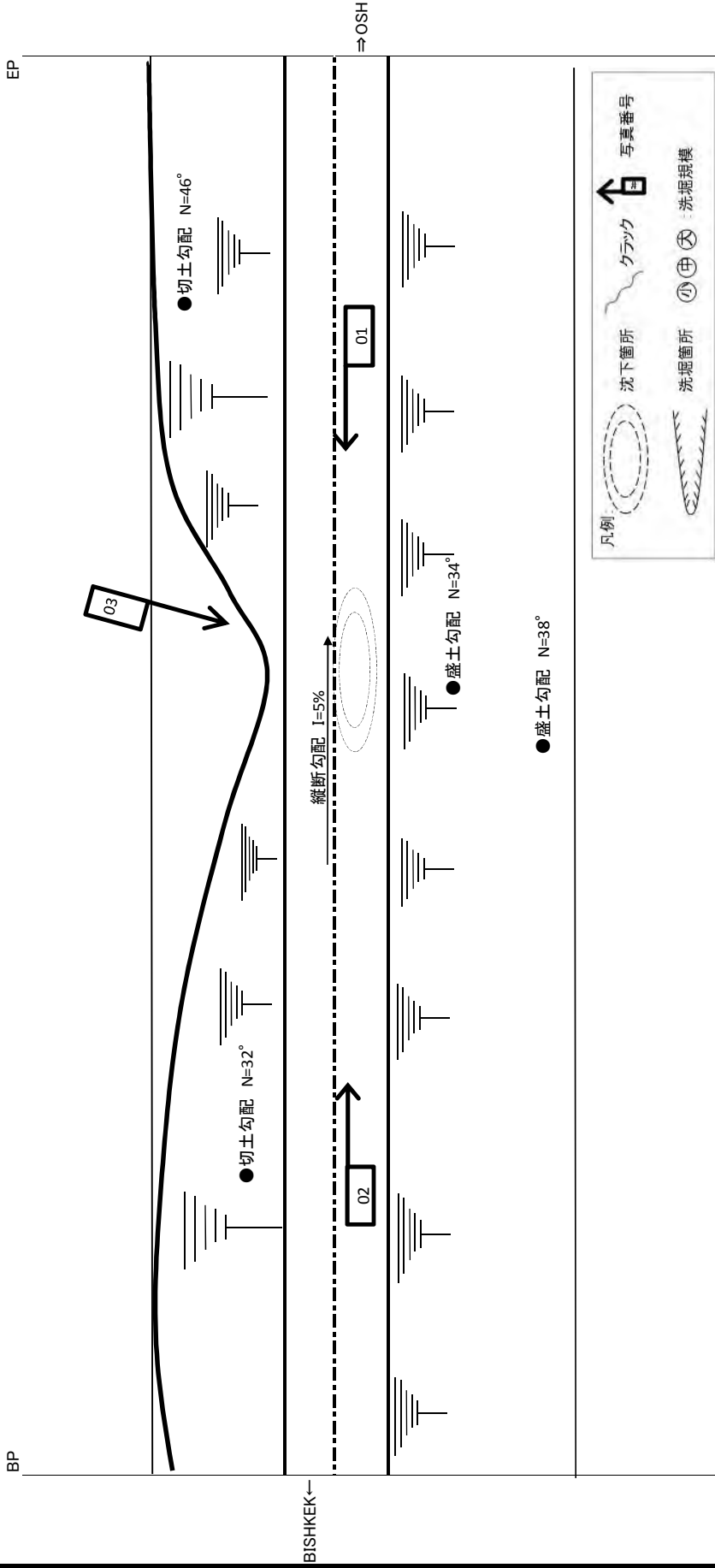
No. D10 K.P. 305 + 575 ~ 305 + 594





調査箇所	D11	調査日	2012/4/10
写真番号	D11 -01		
	損傷名 全景 損傷概要 オシュ方向に路面沈下が見られる。		
	判定 規模も小さく優先度は低い。		
写真番号	D11 -02		
	損傷名 路面沈下 損傷概要 オシュ方向に路面沈下が見られる。		
	判定 規模も小さく優先度は低い。		
写真番号	D11 -03		
	損傷名 路面沈下 損傷概要 オシュ方向に路面沈下が見られる。		
	判定 規模も小さく優先度は低い。		

調査箇所別平面模式図

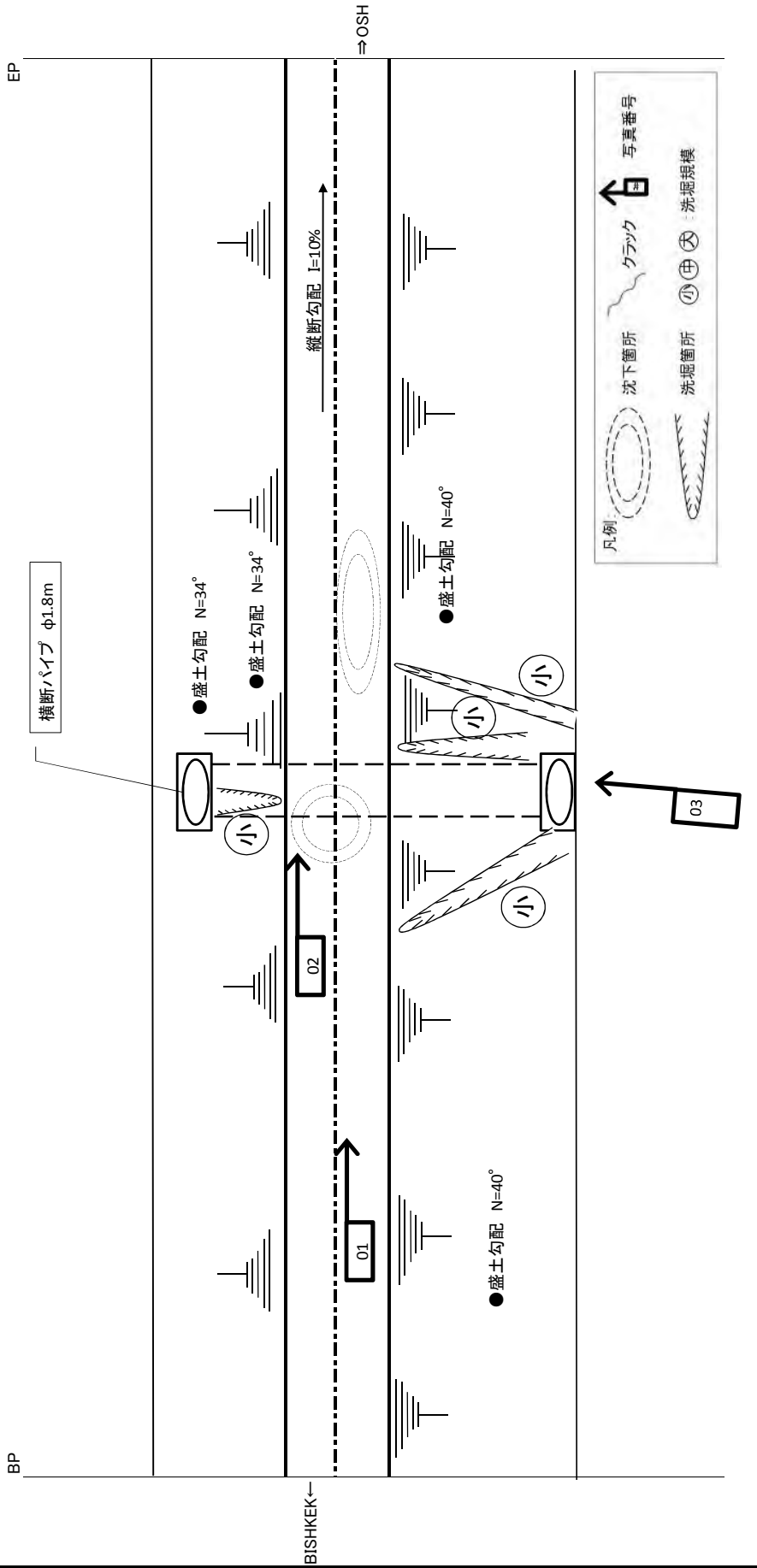
No. D11 K.P. 305 + 735 ~ 305 + 760



調査箇所	D12	調査日	2012/4/10
写真番号	D12 -01		
	損傷名 全景 損傷概要 横断管交差箇所で盛土全体が沈下している。		
	判定 高速で通過する車に対しては大きな影響があるので早急な対策が必要。		
写真番号	D12 -02		
	損傷名 路面沈下、クラック 損傷概要 横断管交差箇所で盛土全体が沈下している。		
	判定 高速で通過する車に対しては大きな影響があるので早急な対策が必要。		
写真番号	D12 -03		
	損傷名 のり面洗掘 損傷概要 路面排水が集中する中央部付近でのり面洗掘が数箇所見られる。		
	判定 適切な路面排水処理が必要。		

調査箇所別平面模式図

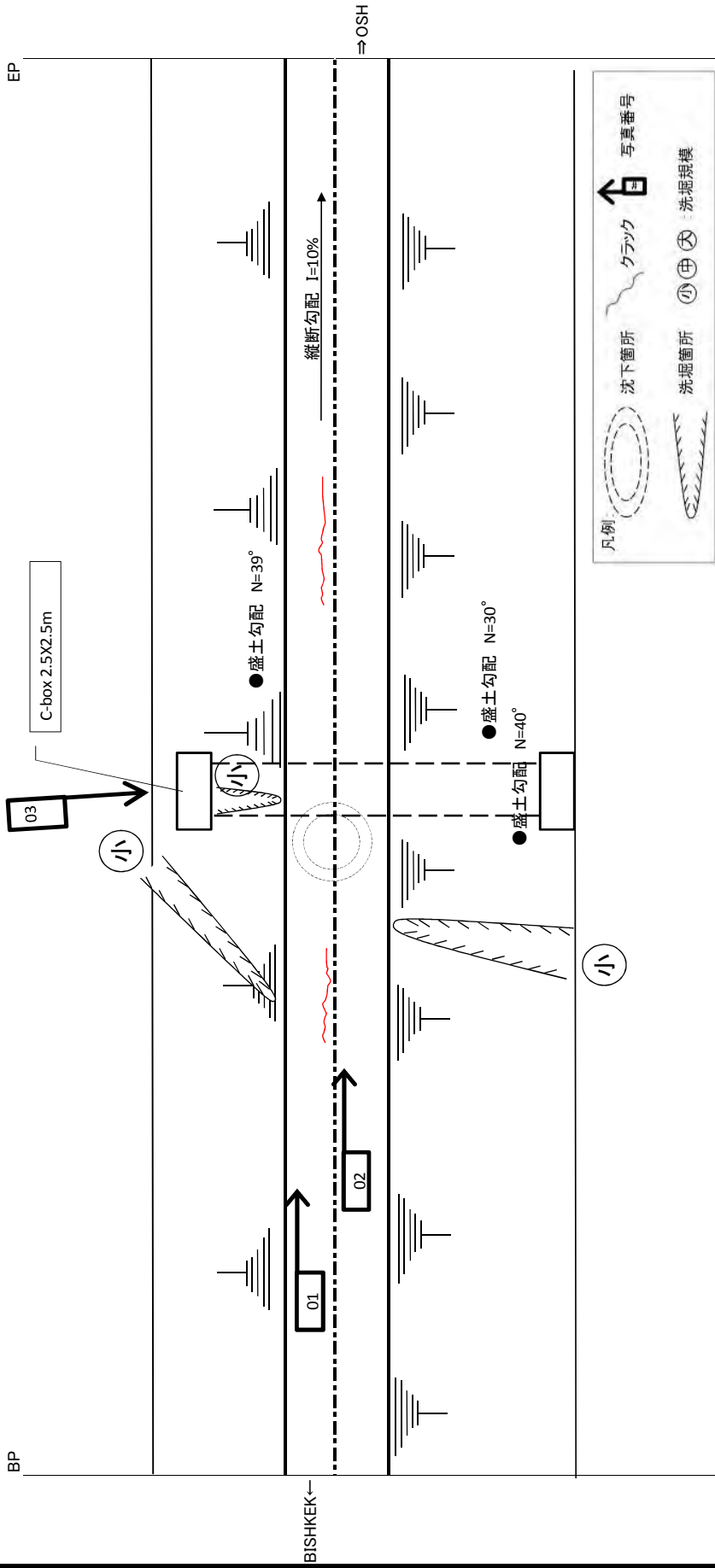
No. D12 K.P. 312 + 533 ~ 312 + 588





調査箇所	D13	調査日	2012/4/10
写真番号	D13 -01		
	損傷名	全景	
	損傷概要	横断カルバートボックス交差箇所付近で盛土全体が沈下している。	
	判定	高速で通過する車に対しては大きな影響があるので早急な対策が必要。	
写真番号	D13 -02		
	損傷名	ポットホール	
	損傷概要	道路中央部にポットホールやクラックが見られる。補修跡も見られるが路面状況は改善していない。	
	判定	ポットホールなどに対しては早急な補修が必要。	
写真番号	D13 -03		
	損傷名		
	損傷概要	路面排水が集中する中央部付近でのり面洗掘が数箇所見られる。	
	判定	適切な路面排水処理が必要。	

調査箇所別平面模式図

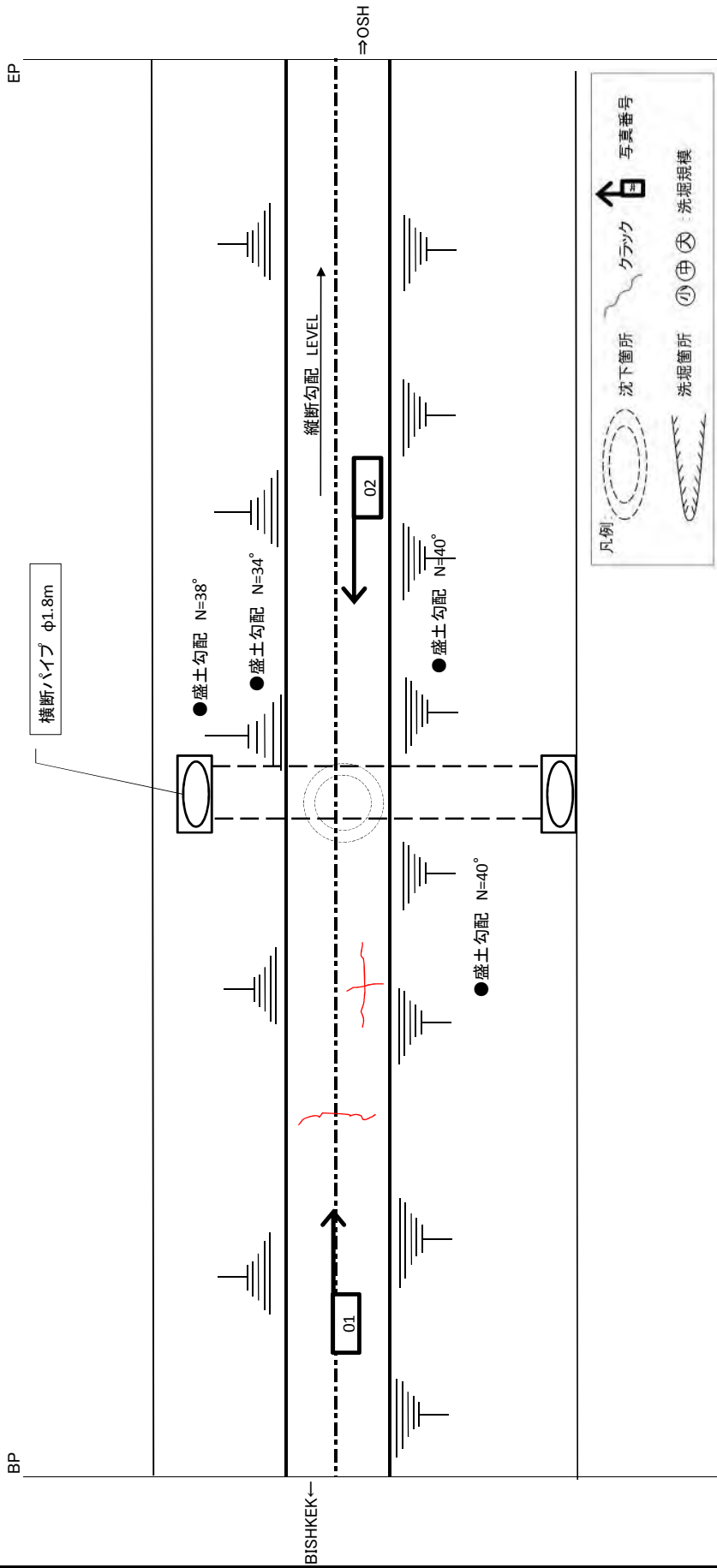
No. D13 K.P. 312 + 796 ~ 312 + 878



調査箇所	D14	調査日	2012/4/10
写真番号	D14 -01		
	損傷名 全景 損傷概要 横断管交差箇所で盛土全体が沈下している。		
	判定 高速で通過する車に対しては大きな影響があるので早急な対策が必要。		
写真番号	D14 -02		
	損傷名 路面沈下、クラック 損傷概要 横断管交差箇所で盛土全体が沈下している。		
	判定 高速で通過する車に対しては大きな影響があるので早急な対策が必要。		
写真番号	D14 -03		
	損傷名 横断管土砂堆積 損傷概要 横断管に土砂が堆積し通水断面が大幅に減少している。		
	判定 早急に土砂の取り除きが必要。		

調査箇所別平面模式図

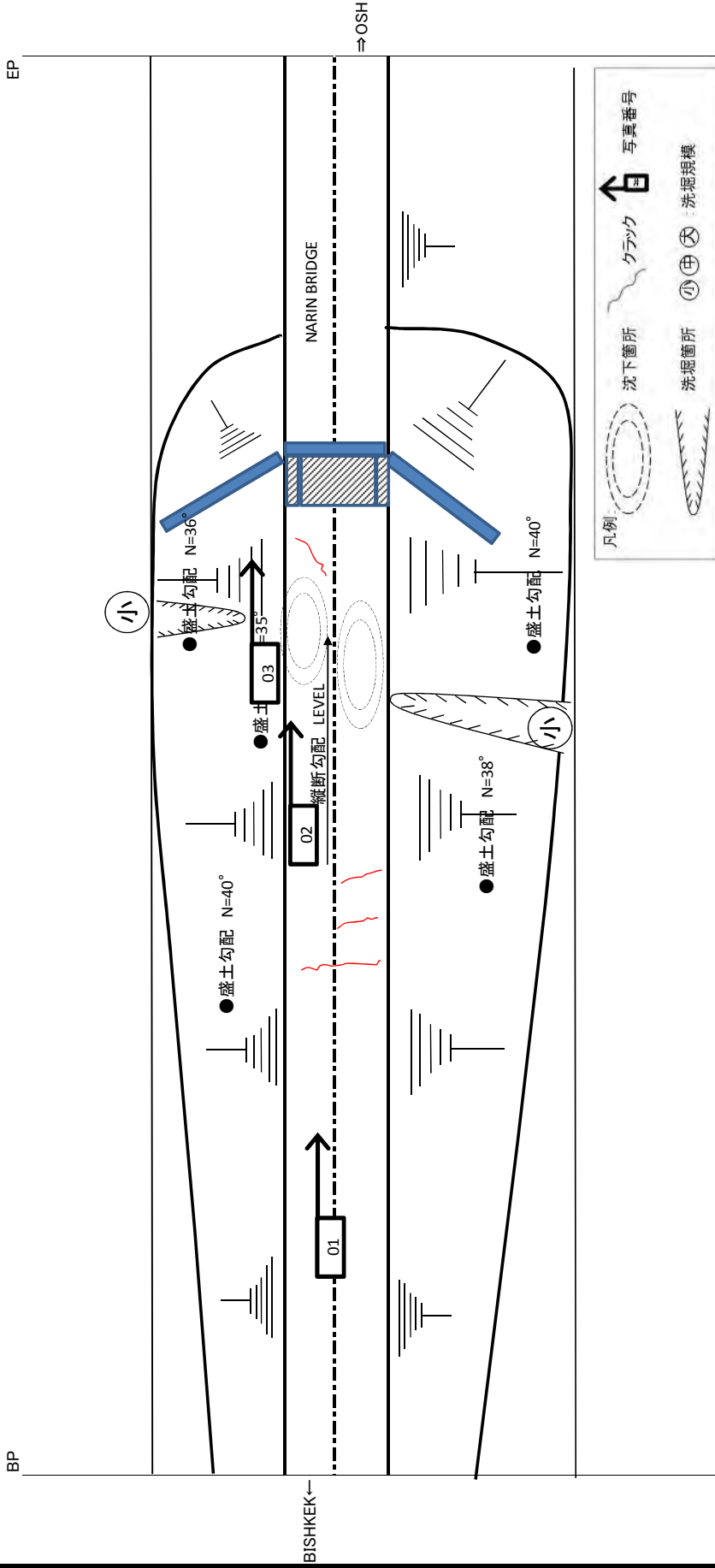
No. D14 K.P. 313 + 75 ~ 313 + 99



調査箇所	D16	調査日	2012/4/10
写真番号	D16 -01		
	損傷名 全景 損傷概要 橋台近くの盛土高さが高い箇所で路面沈下が見られる。クラックが縦断方向に見られる。	判定 規模も小さく優先度は低い。	
	写真番号		
	損傷名 路面沈下、クラック 損傷概要 縦断方向にクラックが見られる。盛土のすべり破壊が原因と見られる。	判定 規模も小さく優先度は低いが必要観察。	
	写真番号		
	損傷名 のり面洗掘 損傷概要 沈下箇所付近の盛土のり面に洗掘が見られる。沈下との関連は不明。	判定 規模も小さく優先度は低いが必要観察。	


調査箇所別平面模式図

No. D16 K.P. 314 + 305 ~ 314 + 394



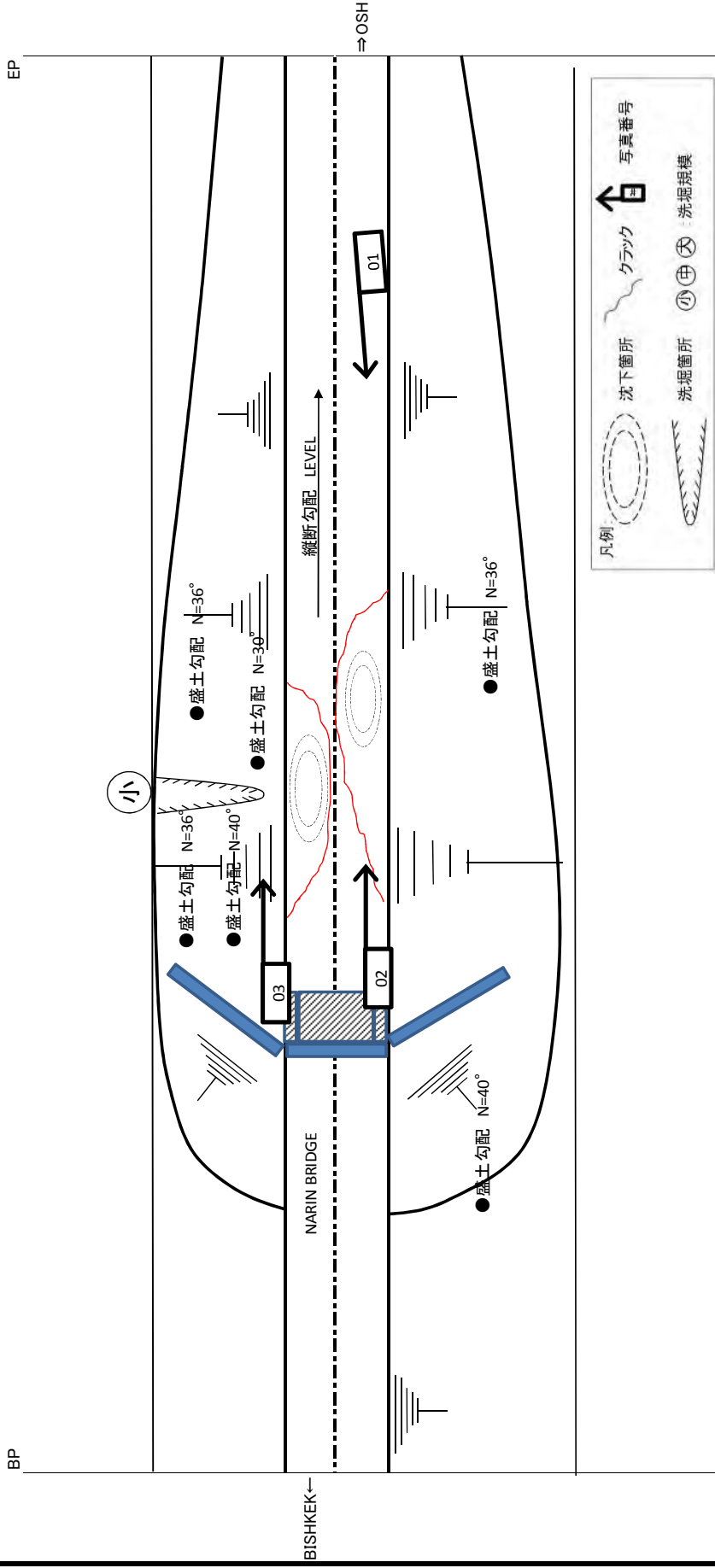
凡例:

- 沈下箇所
- クラック
- 写真番号
- 洗掘箇所
- 洗掘規模

調査箇所	D17	調査日	2012/4/10
写真番号	D17 -01		
	損傷名	全景	
	損傷概要	橋台近くの盛土高さが高い箇所 で路面沈下が見られる。クラックが縦断方向に見られる。	
	判定	規模も小さく優先度は低い。	
写真番号	D17 -02		
	損傷名	路面沈下、クラック	
	損傷概要	縦断方向に半円形のクラックが見られる。盛土のすべり破壊が原因と見られる。	
	判定	規模も小さく優先度は低いが必要観察。	
写真番号	D17 -03		
	損傷名	のり面洗掘	
	損傷概要	沈下箇所付近の盛土のり面に洗掘が見られる。沈下との関連は不明。	
	判定	規模も小さく優先度は低いが必要観察。	

調査箇所別平面模式図

No. D17 K.P. 314 + 628 ~ 314 + 656



調査箇所 D18 調査日 2012/4/10

写真番号 D18 -01



損傷名 全景

損傷概要
切土と切土に挟まれた短い盛土区間で盛土全体が沈下するとともにクラックの発生も見られ路面状態は良くない。

判定
比較的規模も大きいいため補修の優先度は高い。

写真番号 D18 -02



損傷名 路面沈下、クラック

損傷概要
沈下に起因すると思われるクラックが横断方向に発生している。

判定
比較的規模も大きいいため補修の優先度は高い。

写真番号 D18 -03



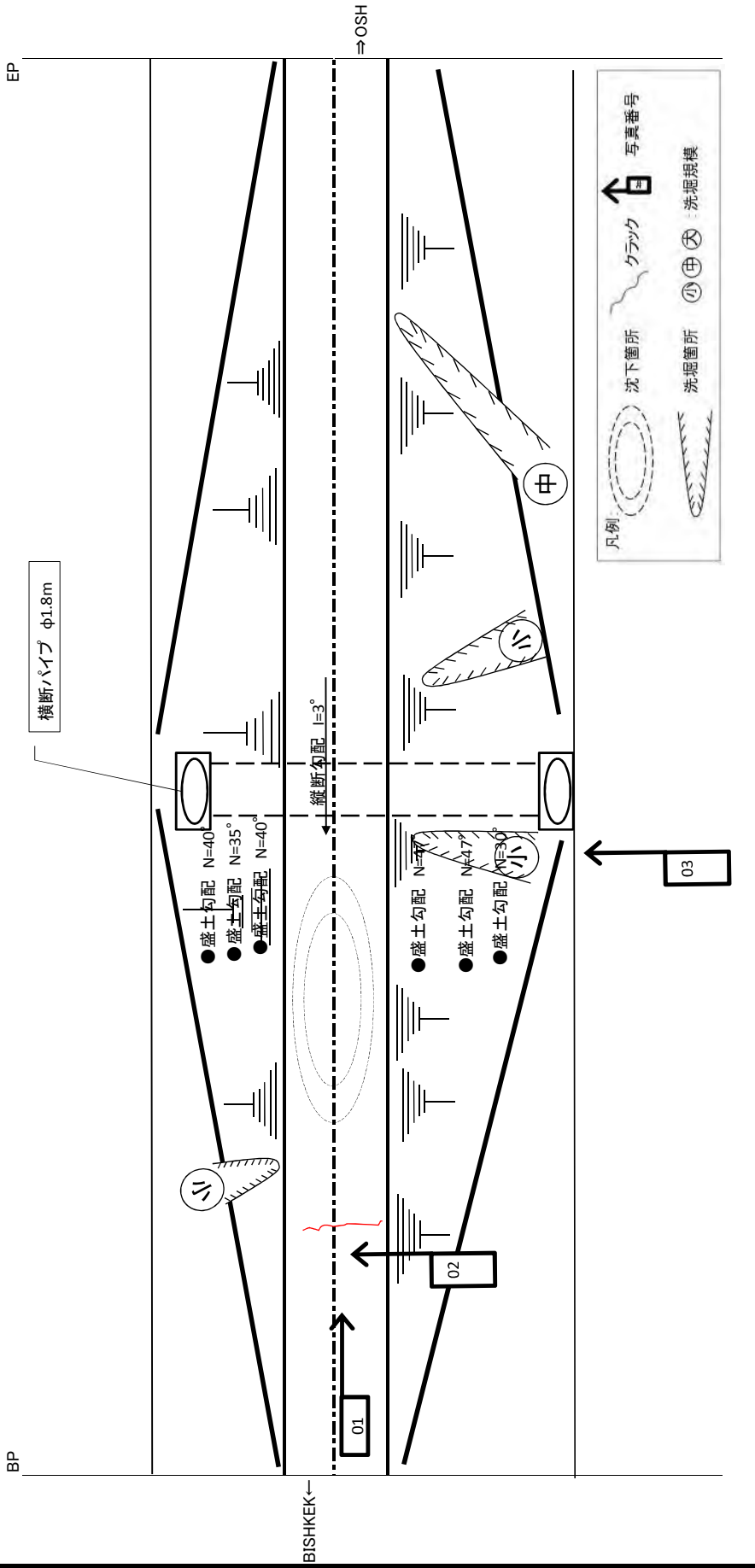
損傷名 のり面洗掘

損傷概要
路面排水によると思われるのり面洗掘が数箇所見られる。

判定
比較的規模も大きいいため補修の優先度は高い。

調査箇所別平面模式図

No. D18 K.P. 329 + 204 ~ 329 + 281



調査箇所	D20	調査日	2012/4/11
写真番号	D20 -01		
	損傷名	全景	
	損傷概要	D18と同様、切土に挟まれた短い盛土区間で盛土全体が沈下している。補修跡も見られるが沈下に対しては改善されていない。	
	判定	比較的規模も大きく補修の優先度は高い。	
写真番号	D20 -02		
	損傷名	路面沈下、クラック	
	損傷概要	ビシュケク方向の路面沈下。	
	判定	比較的規模も大きく補修の優先度は高い。	
写真番号	D20 -03		
	損傷名	ポットホール	
	損傷概要	オシュ方向路肩側にあるポットホール。1箇所のみ。	
	判定	拡大する可能性があるため早急に補修が必要。	

調査箇所別平面模式図

No. D20 K.P. 331 + 662 ~ 331 + 743

